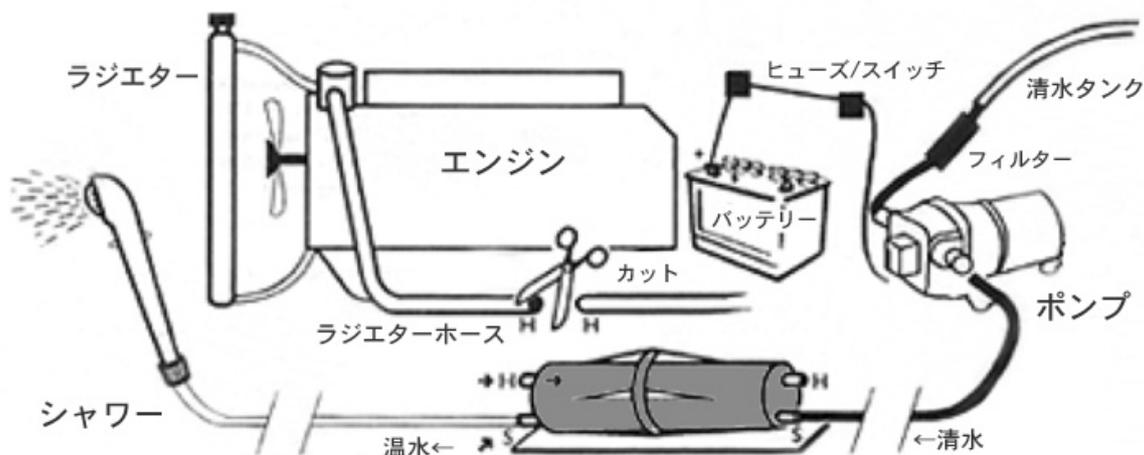


# 【ヒートエクスチェンジャー】取扱説明書

この度はヒートエクスチェンジャーをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。お取付け前にこの説明書をお読み頂きよくご理解の上ご使用下さい。正しい取付けとご使用でない場合は保証の対象外となります。【保証期間:お買い上げ日から2年間】

## 概略図



## 取付け

1. ヒートエクスチェンジャーにはラジエーターホース用のジョイント(φ16mm)と、清水用のジョイント(φ12mm)の4つがあります。
2. ラジエーター液と水の流れる方向は【逆方向】になるようにします。本体のステッカーにある矢印の方向に従い注意して取付けて下さい。
3. ヒートエクスチェンジャーのホースジョイントは絶対に緩めたり締めたり、不要な力をかけないで下さい。水密シールが破れ水漏れや混入の原因になります。また接続するホースが折れて水流を阻害しないように取付けて下さい。
4. ポンプは、ポンプの取扱説明書に従い、エンジンの熱のに影響を受けず水のかからない場所に取り付けて下さい。
5. 最初の運転時にヒートエクスチェンジャーの本体内に空気が残ると、十分な熱交換が出来ません。空気を取り除くために、一時的にエンジンの回転数を1800rpm回転ぐらいに上げて下さい。一旦ヒートエクスチェンジャーをマウントベースから外し、数分間ラジエーターホースの出口側が一番高くなるように傾けます。これにより中に残った空気を追い出すことが出来ます。
6. ポンプからの給水ホースを入水側に、またシャワーや蛇口へのホースを出水側に接続します。

## 使い方

1. ご使用時には取付けや配管に問題がないかチェックして下さい。
  2. エンジンをつけ2～5分ほどアイドリング運転をしラジエーター液が温まるのを待ちます。
  3. 清水タンクに水が入っていることを確認して下さい。
  4. ポンプのスイッチを入れ水を送って下さい。
- ※最初に出てくる水は非常に高温になることがあるので、やけど等に十分ご注意ください。
- ※ヒートエクスチェンジャー内を通過するスピードにより水温は上下します。熱めのお湯にしたい場合は、水の流量を少なくしたり、エンジンの回転数を上げて調節して下さい。

## ご注意



※本体のステッカーにある矢印の方向が水とラジエーター液の流れる方向です。  
※ガーデンホース用のワンタッチ式ジョイント等は使わないで下さい。  
**※ヒートエクスチェンジャーは絶対に分解したり、ホースジョイントを緩めたり締めたり、不要な力をかけないで下さい。**水密シールが破れ水漏れや混入の原因になり、保証対象外となります。

- ※ご使用後はポンプを短時間空回転させ配管内の水を抜くことで、凍結等からポンプを守ることが出来ます。
- ※正しい取付けとご使用でも、熱交換がうまく行われな場合、クルマのサーモスタットに異常がないかチェックして下さい。
- ※定期的にラジエーター液のレベルとホースを点検し、漏れや異常がないかをチェックして下さい。